

# 改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

右側カウルカバー

## 不具合の内容

ブレーキマスターシリンダーのリザーバタンク上部に設置されているカウルカバーにおいて、排水設計が不適切なため、雨水がブレーキフルード内に浸入することがある。そのため、雨水と反応したブレーキフルードがゲル化し、油圧制御ユニット内で詰まり、ブレーキペダルを放してもブレーキが作動し続けるおそれがある。

## 改善の内容

全車両、カウルカバーを対策品に交換する。また、ブレーキフルードの含水率を点検し、必要に応じて関係部品を新品に交換する。

識別：左フロントドアロアヒンジ取り付けボルト（下側）の頭に白ペンを塗布する。

注)  は、交換する部品を示す。